履修モデル1 (2年で修了する場合)

養成する人材・・・高度専門職業人(看護実践のリーダー)

		配当	単位数		履修方法及び修得単位数			
	授業科目		年次	必修	選択	1年次	2 年次	修了要件
	共通必修科目	看護理論	1後	2		2		2) 恢到日 9 到日 C 光片大层板
		看護学研究方法論 I	1前	2		2		必修科目3科目6単位を履修
		看護学研究方法論Ⅱ	1後	2		2		すること。
		小計(3科目)	_	6	0		6	
		沖縄のケアリング文化	1前		1	1		
		看護教育学	1前		2			4科目以上8単位以上履修すること。うち4単位は国際文化研究科の共通科目や教育研究領域科目から履修することができる。
#		看護倫理学	1後		1	1		
共通科目		看護管理学	1後		2			
目	共通	コンサルテーション論	1後		2	2		
	共通選択科目	ヘルスプロモーション論	1後		2			
	科目	包括的健康アセスメント	2前		2		2	
		健康栄養学	1後		2			
		病態生理学	1後		2	2		
		英語講読	1前		2			
		小計 (10 科目)	-	0	18		8	
	基盤看護学分野	基盤看護学特論I	1前		2			基盤看護学分野または、臨床
		基盤看護学特論Ⅱ	1後		2			看護学分野のいずれかを選
専門科目		小計 (2科目)	-	0	4		0	択し、特論Ⅰ及び特論Ⅱの2
科目	臨床看護学分野	臨床看護学特論 I	1前		2	2		科目4単位以上履修するこ
		臨床看護学特論Ⅱ	1後		2	2		と。
		小計 (2 科目)	-	0	4		4	
ř	寅	専門演習	1後	4		4		
石石	寅 · 汧究	特別研究	2通	8			8	専門演習4単位、特別研究8 単位を履修すること。
2	発 	小計 (2 科目)	-	12	0		12	一下にでは12 / .のこ 0
		修得単位数合計			30			
		再件の 20 光片のふと - 北字記扣	11次マーナ・ハップログロゴン	るためなりの数				

□修了要件の30単位のうち、共通選択科目の4単位は、国際文化研究科の共通科目や教育研究領域科目から履修することができる。

□カリキュラムについては、充実等のために変更になる場合がある。

- ・地域の看護需要に対応して問題を解決するための指導的役割を果たす看護実践のリーダー
 - (1) 病院
 - (2) 訪問・在宅事業所
 - (3) 行政機関(保健所等)
 - (4) 国際保健分野 (NGO等)
 - (5) 学校・教育機関・企業等 (メンタルヘルスケアの実践者)

履修モデル2(2年で修了する場合)

養成する人材・・・教育者・研究者

			配当単位数		立数	履修方法及	び修得単位数		
	授業科目			必修	選択	1年次	2年次	修了要件	
	共通必修科目	看護理論	1後	2		2		必修科目3科目6単位を履修	
		看護学研究方法論 I	1前	2		2		すること。	
		看護学研究方法論Ⅱ	1後	2		2			
		小計 (3 科目)	-	6	0		6		
		沖縄のケアリング文化	1前		1	1		4科目以上8単位以上履修すること。うち4単位は国際文化研究科の共通科目や教育	
		看護教育学	1前		2	2			
共		看護倫理学	1後		1	1			
共通科目		看護管理学	1後		2	2			
	共通	コンサルテーション論	1後		2	2			
	共通選択科目	ヘルスプロモーション論	1後		2			研究領域科目から履修する	
	科目	包括的健康アセスメント	2前		2			ことができる。	
		健康栄養学	1後		2				
		病態生理学	1後		2				
		英語講読	1前		2				
		小計(10 科目)	_	0	18		8		
	基盤看護学分野	基盤看護学特論I	1前		2	2		基盤看護学分野または、臨床 看護学分野のいずれかを選 択し、特論Ⅰ及び特論Ⅱの2 科目4単位以上履修するこ	
		基盤看護学特論Ⅱ	1後		2	2			
専門		小計 (2科目)	-	0	4		4		
専門科目	臨床看護学分野	臨床看護学特論I	1前		2				
		臨床看護学特論Ⅱ	1後		2			と。	
		小計(2科目)	-	0	4		0		
消	É	専門演習	1後	4		4			
清· 石	営 ・ 开	特別研究	2通	8			8	専門演習4単位、特別研究8 単位を履修すること。	
<u> </u>	tė T	小計 (2 科目)	-	12	0		12	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
	修得単位数合計						30		

□修了要件の30単位のうち、共通選択科目の4単位は、国際文化研究科の共通科目や教育研究領域科目から履修することができる。

□カリキュラムについては、充実等のために変更になる場合がある。

- ・地域の健康課題をテーマに継続的に研究する教育者と研究者
 - (1) 病院(臨地における教育担当者)
 - (2) 行政機関(保健所等の継続教育担当者)
 - (3) 専門職能団体(継続教育担当者)
 - (4) 看護専修学校(教育者)
 - (5) 看護系大学(教育者·研究者)
 - (6) 博士後期課程進学

履修モデル3 (3年で修了する長期履修生(社会人入学生)場合)

養成する人材・・・高度専門職業人(看護実践のリーダー)

		配当	単位	立数	履修方法及び修得単位数		导単位数		
	授業科目		年次	必修	選択	1年目	2年目	3年目	修了要件
	共通必修科目	看護理論	1後	2			2		V/4-01 P = 01 P = 0V/1 - 2 P = 1/4
		看護学研究方法論 I	1前	2		2			必修科目3科目6単位を履修
		看護学研究方法論Ⅱ	1後	2		2			すること。
		小計 (3 科目)	-	6	0		6		
		沖縄のケアリング文化	1前		1	1			
		看護教育学	1前		2				
共		看護倫理学	1後		1	1			
共通科目		看護管理学	1後		2				4科目以上8単位以上履修す
目	共通	コンサルテーション論	1後		2	2			ること。うち4単位は国際文 化研究科の共通科目や教育
	共通選択科目	ヘルスプロモーション論	1後		2				研究領域科目から履修する
	科目	包括的健康アセスメント	2前		2		2		では、
		健康栄養学	1後		2				
		病態生理学	1後		2		2		
		英語講読	1前		2				
		小計 (10 科目)	-	0	18		8		
	基盤看護学分野	基盤看護学特論I	1前		2				基盤看護学分野または、臨床
		基盤看護学特論Ⅱ	1後		2				看護学分野のいずれかを選
専門科目		小計 (2科目)	-	0	4		0		択し、特論 I 及び特論 II の 2 科目 4 単位以上履修するこ
科目	臨床看護学分野	臨床看護学特論 I	1前		2	2			
		臨床看護学特論Ⅱ	1後		2	2			と。
		小計 (2 科目)	_	0	4		4		
Ĭ	寅	専門演習	1後	4			4		
The state of the s	寅 9 ・ 开 だ	特別研究	2通	8				8	専門演習4単位、特別研究8 単位を履修すること。
2		小計(2科目)	-	12	0		12		平 止で//友 多り るして。
		修得単位数合計			30				
	一次了	亜供の 30 単位のうた。 北通選択	11日の4	10岁 ナバノエエ	佐利の共活	子が 日 今巻	*本研究をは利用から屋		

□修了要件の30単位のうち、共通選択科目の4単位は、国際文化研究科の共通科目や教育研究領域科目から履修することができる。

□カリキュラムについては、充実等のために変更になる場合がある。

- ・地域の看護需要に対応して問題を解決するための指導的役割を果たす看護実践のリーダーとして、所属機関で活躍する。
 - (1) 病院
 - (2) 訪問・在宅事業所
 - (3) 行政機関(保健所等)
 - (4) 国際保健分野 (NGO等)
 - (5) 学校・教育機関・企業等 (メンタルヘルスケアの実践者)

履修モデル4(3年で修了する長期履修生(社会人入学生)場合)

養成する人材・・・教育者・研究者

		配当	単位	立数	履修方法及び修得単位数				
	授業科目		年次	必修	選択	1年目	2年目	3年目	修了要件
	共通必修科目	看護理論	1後	2			2		必修科目3科目6単位を履修 すること。
		看護学研究方法論 I	1前	2		2			
		看護学研究方法論Ⅱ	1後	2		2			
		小計 (3 科目)	_	6	0		6		
		沖縄のケアリング文化	1前		1	1			4科目以上8単位以上履修すること。うち4単位は国際文化研究科の共通科目や教育研究領域科目から履修することができる。
		看護教育学	1前		2	2			
#		看護倫理学	1後		1	1			
共通科目		看護管理学	1後		2		2		
目	共通	コンサルテーション論	1後		2		2		
	共通選択科目	ヘルスプロモーション論	1後		2				
	科目	包括的健康アセスメント	2前		2				
		健康栄養学	1後		2				
		病態生理学	1後		2				
		英語講読	1前		2				
		小計 (10 科目)	_	0	18		8		
	基盤看護学分野	基盤看護学特論 I	1前		2	2			基盤看護学分野または、臨床
		基盤看護学特論Ⅱ	1後		2		2		看護学分野のいずれかを選
専用		小計 (2科目)	-	0	4		4		択し、特論Ⅰ及び特論Ⅱの2
専門科目	臨床看護学分野	臨床看護学特論 I	1前		2				科目4単位以上履修するこ
		臨床看護学特論Ⅱ	1後		2				と。
		小計(2科目)	-	0	4		0		
ř	寅	専門演習	1後	4			4		
石	寅孚• 开宅	特別研究	2通	8				8	専門演習4単位、特別研究 単位を履修すること。
<u> </u>	 七	小計(2科目)	-	12	0		12		一下上で/以下 / かして 0
	修得単位数合計						30		

□修了要件の30単位のうち、共通選択科目の4単位は、国際文化研究科の共通科目や教育研究領域科目から履修することができる。

□カリキュラムについては、充実等のために変更になる場合がある。

- ・地域の健康課題をテーマに継続的に研究する教育者と研究者として、所属機関で活躍する。
 - (1) 病院(臨地における教育担当者)
 - (2) 行政機関(保健所等の継続教育担当者)
 - (3) 専門職能団体(継続教育担当者)
 - (4) 看護専修学校(教育者)
 - (5) 看護系大学(教育者·研究者)
 - (6) 博士後期課程進学